参考

2　原子力災害が発生した場合の対応

（１）原子力発電所からの距離と対応（防護措置）

区域区分	区域の範囲	対応（防護措置）
ＰＡＺ 《発電所からおおむね５㎞圏》	○泊村の一部 ○共和町の一部	・放射性物質の放出前から予防的に避難を行います。
ＵＰＺ 《発電所からおおむね５～30㎞圏》	○泊村（ＰＡＺを除く） ○共和町（ＰＡＺを除く） ○岩内町 ○神恵内村 ○寿都町の一部 ○蘭越町 ○ニセコ町 ○倶知安町 ○積丹町 ○古平町 ○仁木町 ○余市町 ○赤井川村の一部	・放射性物質の放出に備え、まずは「屋内退避」を行います。 ・その後、放射性物質が放出された場合で、空間放射線量率を測定して基準値を超えた区域については、避難や一時移転を行います。

＜発電所からおおむね５㎞圏＞
ＰＡＺ（予防的防護措置を準備する区域）
⇒急速に進展する事故を想定し、放射性物質が放出される前の段階から予防的に避難等を実施する区域

＜発電所からおおむね５～30㎞圏＞
ＵＰＺ（緊急防護措置を準備する区域）
⇒事故が拡大する可能性を踏まえ、屋内退避や避難等を準備する区域